

農薬購入補助を廢し 防除機具購入補助制に 農政

市では本年度から農作物を充分に備へて共同防除(一)病虫害防除補助制度を廢止し、防除機具購入補助制に改められたことになった。これまで新機具の使用により食糧増産を図り、あわせて農家経済の助成を目的として、国県の施策に則り、長期間に亘り本制度を実施し食糧増産を助長してきたが、一応農家一般の農薬に対する知識と使用方法がよく浸透してきていること、国、県の財政逼迫により補助金制度が停止されるに至ったため、本制度を一応中止することにしたが、本市のこのような高温多湿で病虫害の常発地帯では、農家個々の防除では徹底せず、尚劇毒物農薬の使用にはどうしても完全な防除器具が必要であり、防除の適期を失ない、更に水稲作のみでなく、野菜、果樹、雑草など一切の病虫害防除の徹底を期するためには、防除機具

を充分に備へて共同防除(一)病虫害防除補助制度を廢止し、防除機具購入補助制に改められたことになった。これまで新機具の使用により食糧増産を図り、あわせて農家経済の助成を目的として、国県の施策に則り、長期間に亘り本制度を実施し食糧増産を助長してきたが、一応農家一般の農薬に対する知識と使用方法がよく浸透してきていること、国、県の財政逼迫により補助金制度が停止されるに至ったため、本制度を一応中止することにしたが、本市のこのような高温多湿で病虫害の常発地帯では、農家個々の防除では徹底せず、尚劇毒物農薬の使用にはどうしても完全な防除器具が必要であり、防除の適期を失ない、更に水稲作のみでなく、野菜、果樹、雑草など一切の病虫害防除の徹底を期するためには、防除機具

を充分に備へて共同防除(一)病虫害防除補助制度を廢止し、防除機具購入補助制に改められたことになった。これまで新機具の使用により食糧増産を図り、あわせて農家経済の助成を目的として、国県の施策に則り、長期間に亘り本制度を実施し食糧増産を助長してきたが、一応農家一般の農薬に対する知識と使用方法がよく浸透してきていること、国、県の財政逼迫により補助金制度が停止されるに至ったため、本制度を一応中止することにしたが、本市のこのような高温多湿で病虫害の常発地帯では、農家個々の防除では徹底せず、尚劇毒物農薬の使用にはどうしても完全な防除器具が必要であり、防除の適期を失ない、更に水稲作のみでなく、野菜、果樹、雑草など一切の病虫害防除の徹底を期するためには、防除機具

関心をよんだ市婦人会の 食生活改善料理展示會

食生活に近々地域性を生かし、手近な材料を利用して栄養よく考え、一流の料理店も顔負けするような立派な出来栄で、メモして行く參觀者の姿もみられた。昨年に比較して、栄養価についてよく考え、研究されたが、全体を通じて、昨年はあくどい赤や緑の着色したお菓子などが見受けられたが、今年は見られず色彩感覚が向上した。油の扱い方も少しの研究が望まれたが、全体を通じて、昨年はあくどい赤や緑の着色したお菓子などが見受けられたが、今年は見られず色彩感覚が向上した。油の扱い方も少しの研究が望まれたが、全体を通じて、昨年はあくどい赤や緑の着色したお菓子などが見受けられたが、今年は見られず色彩感覚が向上した。

4月29日に田植

大田田部部落で早期栽培を確立
大田田部部落では大田雄雄さん外十六名が、3月25日保溫折衷の共同苗代に種まきし普及技術員の熱心な指導の下に管理をつづけ、去る4月29日、恵まれた天候のもと、大田雄雄さん外十六名分一町一反歩の水田に植付を終つたが、ついでに木佐木野部落でも田原兼雄さん等部落全戸(三戸)が約一町七反に5月7日、8日順次植付を終る予定。植付後は共同防除でこれまでと同じ方法で、八月中旬までは収穫されることになっており、その成果が注目され期待されている。



(苗取りにいそがしい大田部落の人々)

健康で長生きするために、新鮮な空気、よい気候および適当な活動と十分な休息、睡眠などが影響する大切なものは食生活である。このための栄養改善に関する十二章をかかげてみます。

栄養改善に 関する十二章

- (1) 毎日毎回いろいろな食品を組合せて料理を献立し、栄養のバランスをよくとります。
- (2) 日本人はお米に頼りすぎて、却つて健康を害している。お米を減らして野菜をとる工夫をしましょう。
- (3) もう一匙の油をとるようにならなう。
- (4) 紅色、黄色の野菜を充分食べるようにしましょう。
- (5) 調理するとき栄養を逃さないようにしましょう。
- (6) 作った料理を100%の体に役立するためによく咀嚼しましょう。
- (7) 栄養分をよりよく吸収するために愉快に食べましょう。
- (8) 同じお金を使うなら、米の偏食大食の村は長寿者が少なく、四〇才一五〇才代

阪神市場で人気を呼ぶ 特産えんどう

市の海岸地帯がえんどう作りに恵まれていることは周知のとおりで、県の特産地として指定されている。市では農協を一体となり、有利な換金策として力を入れて、作付及び販路開拓をたて、本年は植付面積約二二町歩(大川一町、西目三町、赤瀬川四町、折口七町、脇本三町)で生産予定数約三万七千貫、共販目標量は二万貫(市農協二〇〇〇、三笠農協八〇〇〇)。

佐潟土地改良区 農道一、三三三米を完成

昭和28年12月、佐潟土地改良区を設立し、三カ年継続事業として国庫補助により総工費四〇六万八千四百円をこつて29年1月着工し、巾員四米、延長一三三三米に及ぶ大がかりな農道新設工事が三月末に完成、去る4月24日盛大にしゅん工式が行はれた。

小鳥を保護しまじよう 十日から「愛鳥週間」

美しい姿ときれいな鳴声で、私どものつかれた生活にうるおいと慰安を与え、情操をたかめてくれる小鳥。私たちの知らない間に野山に田畑にせつせと害虫を駆除してくれている小鳥。みなさん小鳥がお互いの人生にどんな役割をもつているか、おぼえておきたい。子音を育てるために体の割に驚くべき多量の虫を喰べていること、大切な野鳥が近年急激に減少していくといわれ、保護に無関心であつてはならない。

刀剣類の所持は 登録が必要

未登録の刀剣を所持している方は、速かに登録されるようお知らせいたします。登録の方法、警察に発見届を出すと同時に、県教育庁社会教育課に登録申請書を出し、登録日の通知を待つ、県に現品印鑑、手数料(一五〇円)を持って出頭し登録をすることになります。

水道修繕の申込みは

水道現場事務所にて電話を新設致しました。昼間(平日)のみ及び夜間は電話三二番へ通じ、祭日は従来通り。電話三三四番(水源地)へ申込み下さい。

5月5日は「世界子供の日」

子供たちのために、よい環境をつくりまじよう!!

市の人口動態

4月1日現在

人口	四一、二九九九
男	一九、七三二
女	二一、五六七
世帯	八、五四八
出生	七九六
死亡	四九〇
自然増	三〇六
転入	一〇〇六
転出	二五八
社会減	一二五
人口増	二四八
世帯増	一三三

水道修繕の申込みは

水道現場事務所にて電話を新設致しました。昼間(平日)のみ及び夜間は電話三二番へ通じ、祭日は従来通り。電話三三四番(水源地)へ申込み下さい。



所長 阿久根 市役所 所長 阿久根 市役所 所長 阿久根 市役所

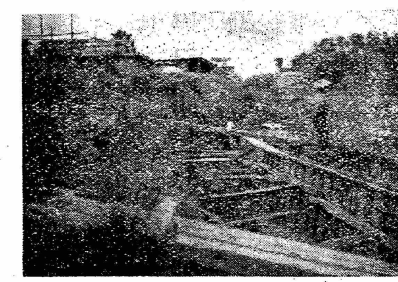
池尻川の改修など

外5線の道路改修工事着手

本年度から脇本地区にも実施

市失業対策事業

市失業対策事業が、去る四月から工事費四六万二千円で着手、国道踏切下を起点とし住吉橋まで延長三六六メートルの工事である。三十年度から三十年度からの継続工事である。約一三万四千円相当の地元の新町、上野区民が負担し、住宅敷地の造成、工事完成は九月末の予定。



(写真は池尻川の改修工事)

選挙

正しい民主政治の...

参議院議員の改選期が近づき、選挙の度に公明選挙と目に見えぬ不正がやましく叫ばれ、選挙運動の向上をみせながら、全国的に公明選挙の発展が望まれている。選挙運動の発展が望まれている。選挙運動の発展が望まれている。

選が自由

国民の選挙権は、わが国の民主政治の基礎である。国民の選挙権は、わが国の民主政治の基礎である。国民の選挙権は、わが国の民主政治の基礎である。

引揚者の皆様へお知らせ

在外資産補償と、お知らせしました。その後の運動の展開並びに関係者の認識によつて、次のような省令が五月一日付の官報によつて公布されました。

第三回臨時市議会

副議長に江良議員を

満場一致で選出

議会議長に江良議員を、副議長に江良議員を、満場一致で選出。議会議長に江良議員を、副議長に江良議員を、満場一致で選出。

NHK現地農事相談室

5月26日(土)0時30分から 阿久根小学校で

主催 NHK鹿児島放送局 阿久根市

大島の観光ホテル

5月2日に上棟、6月末には完成。7月1日から営業。大島観光ホテルは、大島公園に建設中。7月1日から営業。大島観光ホテルは、大島公園に建設中。

引揚者の皆様へお知らせ

厚生大臣 小林英三。引揚者の皆様へお知らせ。厚生大臣 小林英三。引揚者の皆様へお知らせ。

納税の智慧

お宅の「体温計」は狂っていませんか? 体温計の無料検査。お宅の「体温計」は狂っていませんか? 体温計の無料検査。

市内の店

5月1日現在 市の人口動態。市内の店、5月1日現在の人口動態。市内の店、5月1日現在の人口動態。

陸海航空自衛官募集

昭和31年度第二次自衛官の募集。陸海航空自衛官募集。昭和31年度第二次自衛官の募集。

健康な「観光都市」へ

蚊とハエは 今が退治のとき

観光地として絶対に必要なことは、衛生環境を完全にするに在り。阿久根市が恵まれた観光資源を生かすためには、市民の一人一人が公衆衛生道徳を守り、みんなの力で蚊とハエを駆除し、伝染病の原因を撲滅しなければなりません。

ハエは一回に二百から四百個くらい卵を生みつけ二日から三日でうばになります。このうばは二回皮をぬいで大きくなり、六日でやわらかい土の中にもぐってサナギになります。普通深さ三十センチ以内のところにいます。

お家の便所のまわりをほつてごらん下さい、たいてい沢山のサナギが出てきます。サナギは一週間位で地上に出て土を押しわけて尿を出して活躍し始めます。今が一番の退治のときです。伝染病を媒介する蚊とハエを退治するために、各家

- (1) 家の中の暖い場所や畜舎などにいる親ハエの徹底駆除
- (2) 便所の汲取口、ごみ箱の周囲、畜舎の床などにいるハエのサナギの駆除
- (3) 約屋、物質、畜舎などの隅、古井戸、その他蚊の成虫が越冬している場所に出虫の駆除
- (4) 家のまわりの溝を掃除し、手洗鉢、防火用水その他蚊の発生源となる場所に薬品の散布

ふん尿や汚物の 処理に御注意

最近市街地の一部にふん尿を出して汚物を投棄する不心得なものがあつて、掃法で禁止されています。これには「これは」が公衆衛生道徳を損ない、大事をまねくことと

阿久根むかしむかし

(1)

私たちは郷土に育ち、郷土に生活し、郷土に誇りなき愛情をもつ。私たちは郷土の発展を希望し、少しでも住みよくなることを望んでいるが、阿久根には阿久根ならではの特色があり、長所あり、短所あり、永い歴史に培われたアブラガがしみこみこまかすこと、私どもの日々移り変わる生活と切離すことのない血縁が流れている。

郷土の明日の発展をはかるには、先づ郷土のありとを探究し、その生活史を知ることである。古い昔の生活や人の肖像を浮彫することにはむづかしいことであり、現在この種の資料とては「阿久根郷土史」があるだけである。そこで昨日、本新聞移動編集局が資料を集め、「古老の語」をまとめた「阿久根むかしむかし」を紹介し、郷土の歴史をひもといてみたい。

その昔

易船を従え、北風にのつて南下し、南風のころ風つた地に河内源兵衛という一代つから土地のもの季節の風と呼ぶようになった。

なりますので、かゝる行為のないうちに致しませう。もし違反した場合は次のとおり掃法で処罰されます。清浄法

第二十四条 公共の利益に反してみだりに第一号各号に掲げる行為をした者は、三万円以下の罰金又は拘留もしくは科料に処する。

赤痢と、疫痢の 予防はこうして

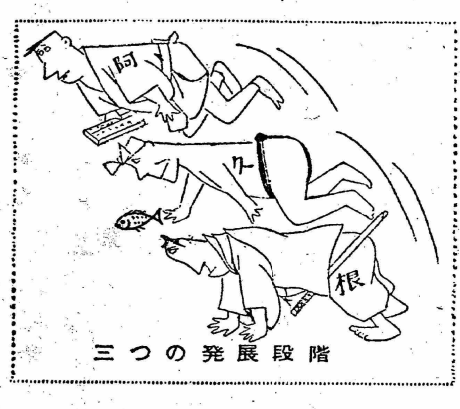
梅雨型の天候が続き、いよいよ伝染病の流行期になりました。これからの伝染病のうち最も多いのは赤痢、疫痢、チフスです。今年はずして四月三十日、隣接の出水市内に赤痢が発生し、危惧されています。各家庭や接客業者は次の点に留意し、「転ばぬ先に注意」しましょう。

- ① 用便後と食前には必ず手を洗うこと
- ② 靴は下痢でも早速医師の診断を求め、素人治療は止めること
- ③ 井戸の周囲は清潔に、隣接の出水水をはじめ、気のかげには土族の権威も紙の如く薄かたにちがいで、阿久根に現れる。事実住民の美徳をうけて、町人河内源兵衛であつた。一説には

31年度農作物 品評会に ふるつて出品を

市では農作物の増収を図り、品種の改良を目的として毎年品評会並びに品評会を開催しています。今年には新たに文旦、茶園についても実施することにいたしました。

- (1) 面積 連続二枚以内、五畝歩以上の田畑
- (2) 収量 反当二石以上の実
- (3) 品質 果の奨励品種及び優良品種であること
- (4) 審査員 二、三名
- (5) 出品点 一等一点、二等二点、三等二点、四等二点、五等二点
- (6) 審査法 立毛検見による審査
- (7) 立毛検見による審査



三つの発展段階

中国河南省の人ともいふ。八丈じいさんといつて、阿久根を振城に長く、新中、琉球、大阪、長崎、新潟と、交易し、巨万の富を積んだ父といふ。

山陽と源兵衛 たまたま阿久根に來遊した頼山陽も頼家も、有ったが、そのころは名な漢詩一袋が山が興か越が、鹿角島に屋敷を構え、町を治め、自選の書物五十巻を一巻におきめて残した。これは山陽に求めた頼山陽に託したもので、頼山陽はこれに「阿久根の山陽」といふ。古老の言によると、阿久根の生い立ちには、このよう

藩政時代、北薩著名の良港もやがて明治に入つて陸路がひらけ、鉄道が開通し、大正十一年鉄道が開通し、時国が衰えたが、近時再びにさかす。



三笠権青所完成

- (1) 出品資格 阿久根市、三十四年生
- (2) 出品資格 阿久根市、三十四年生
- (3) 出品資格 阿久根市、三十四年生
- (4) 出品資格 阿久根市、三十四年生
- (5) 出品資格 阿久根市、三十四年生
- (6) 出品資格 阿久根市、三十四年生
- (7) 出品資格 阿久根市、三十四年生
- (8) 出品資格 阿久根市、三十四年生

市内高校生、中学生による 大島観光ポスター作品募集

要領 (一) 大島を中心とするキヤンプ、海水浴場と自然の風致をマツチとした宣傳用のポスターであること (二) 大きさはタテ70cm、ヨコ50cmのもの

提出期日 6月30日まで阿久根市役所商工水産課宛

賞金 一等一名 二〇〇〇圓 二等三名各一〇〇〇圓 佳作一〇名 大島観光ホテル宿泊券及渡船券を贈呈

備考 応募作品は不返送 詳細は市商工水産課にお問合せ下さい

昭和31年5月15日 南國交通株式会社 阿久根市役所